

令和元年度 第4回青山剛昌ふるさと館あり方検討委員会 議事録

1. 会議名	第4回青山剛昌ふるさと館あり方検討委員会
2. 日時	令和元年11月19日(火) 13時30分～15時30分
3. 場所	北栄町大栄農村環境改善センター 会議室2, 3
4. 参加者	検討委員9人、オブザーバー1人、事務局8人(別紙名簿のとおり)
5. 内容	<p><b>1. 開会</b></p> <p><b>2. 会長挨拶・・・蓑 豊会長 挨拶。</b></p> <p><b>3. 報告事項・・・事務局より2点報告。</b></p> <p>(1) 青山剛昌ふるさと館の入館者数について。 10月末に昨年度の入館者数(161,309人)を超えた。11月17日(日)には入館者数が17万人を超え、記念セレモニーを実施した。</p> <p>(2) 経済効果について(資料P.3) 鳥取県が毎年行っている「鳥取県観光客入込動態調査」の結果を元に観光消費額を算出すると約40億円という結果になった。8月に本委員会が実施した「青山剛昌ふるさと館入館者アンケート」の結果を元に観光消費額を算出すると約100億円という結果になったが、非現実的な数字なので、経済効果は「少なくとも40億円」としたい。</p> <p><b>《委員意見》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・40億円は少なめだと思う。100億円でもいいと思う。</li> <li>・県内の他の施設や観光地と比較した相対値が分かると良い。</li> <li>・これは北栄町内での消費額ではなく、鳥取県内での消費額ということか。</li> </ul> <p>⇒[事務局回答]:1人当たりの消費単価は、北栄町内でなく鳥取県内での消費単価なので、青山剛昌ふるさと館に訪れた方が県内で消費した金額だと捉えるべき。ただ、アンケートを取った時の思いとしては、町内に来られている方の消費額を調べたいということで調査したが、こちらの意図がアンケート回答者にうまく伝わってないところがある。議事終了後、経済効果約100億円の算出資料を提示させていただきたい。</p> <p><b>4. 議事</b></p> <p>(1) <b>提言書(案)について・・・事務局より説明。(資料P.4～15)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提言書の構成は前回の委員会で事務局から提案したとおり。</li> <li>・資料編として、9月に実施した視察研修で訪問した先の概要も記載する予定。資料編については、現在作成中。</li> <li>・提言書の内容については、前回の委員会で出された意見を元に、事務局で作成した。</li> </ul> <p><b>《委員意見》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「1. はじめに」に会長と町長の言葉があった方が良い。</li> </ul> <p>⇒[事務局回答]:町に提出する提言書なので、町長の言葉は無しにしたい。「1. はじめに」にこの委員会を設置した思いを付け加えていただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「2. 青山剛昌ふるさと館の施設概要(2)施設概要」に館内図面と写真、入館者数の表が必要。</li> <li>・「貴重な作品」とひとまとめにするのではなく、「貴重な原画及びその他の関連資料」とするなど、原画をクローズアップするような表現にした方が良い。</li> </ul>

- ・学芸員の配置については、本来、キュレーション担当とアーカイブ担当の2名必要。それぞれ専門性が違う。そこは分かっておいてほしい。
- ・見学可能な収蔵スペースについても記載してほしい。
- ・「6. まとめ」について、「ファンや観光客だけでなく、地域住民も訪れる場」とあるが、例えば「愛される場」にした方が良い。「訪れる場」とすると、「〇万人来た」等利用者数について、結果を示さないといけなくなってしまう。
- ・カフェ・レストランでは、北栄町産の地元食材を使うことを入れてほしい。
- ・建設時から学芸員の関わりが必要。
- ・自然災害等の緊急時の対応についても提言書の中に入れて欲しい。出会いの広場（旧鳥取県運転免許試験場跡地）は水害が懸念される。  
⇒[事務局回答]：現在の青山剛昌ふるさと館の位置は、基本的には水害はほぼない。ただ、出会いの広場は由良川のすぐ近くなので、水害のリスクを負う場所ではある。
- ・現在取り組んでいることを提言書に盛り込んでもよいのではないか。将来的に取り組むことの具体的な数字、例えば、オブジェを何体くらい増やす計画なのか、そのために必要な経費等。  
⇒[事務局回答]：将来的な計画は必要だが、町づくり全体の計画に繋がるので、今回の提言書に載せるのはふさわしくないと考えている。
- ・「6. まとめ」について、「しかしながら～」以下は削った方がよいのではないか。これだけ色々書いているのに、最後に「大規模改修もやむを得ない」となるのはあまりよくない。
- ・「しかしながら～」を残しておくことによって、「金額のことを勘案した上でこれだけのことを考えて盛り込んだ」という風に提言に深みが出るのではないかと思う。
- ・新築かどうか触れることなく、表現を変えただけで「いずれの方針になったとしても～」と繋げた方がよいと思う。その場合、「いずれの方針になったとしても～」の後に、狭隘性のことはもう1回入れておいたほうがよい。  
⇒[事務局回答]：出た意見を事務局の方でまとめて、次回お示しさせていただく。

## 5. その他

(1) 喫緊の課題と対策について・・・事務局より説明（資料P. 16、17）

### 《委員意見》

- ・年間パスポートの導入は考えないのか。  
⇒[事務局回答]：著作権元からの指導により、年間パスポートの導入前に、実験的に回数券を導入し、利用者数等を調査したい。
- ・館内のBGMについては、現在も館内BGMはコナンの曲なので、その日のBGMの紹介（タイトル、アーティスト名、いつ放送のアニメに使われていたかなど）を館内に掲示すると良いのではないか。また、企画展に合わせて、フードの販売や、ショップでも限定グッズを販売してはどうか。
- ・喫緊の課題の方で、誕生日の方に招待ポストカードというのは、来館者でなく、地元の人に愛されるために町内在住の小学生に、誕生月に招待カードを送ってはどうかという意図で発言した。

◎経済効果について・・・事務局より「青山剛昌ふるさと館入館者アンケート」を元に算出した観光消費額は約100億円となった根拠資料を提示。（当日配布資料）

### 《委員意見》

- ・例えば交通費に航空機代が入っていたり、あるいはお土産代に、例えば東京で買ったお土産代が入っていたりする可能性がある。
- ・インバウンドの方の交通手段を見ると、かなりの人が飛行機で来たと回答していたので、航空機代も入っていると思う。  
⇒[事務局回答]：青山剛昌ふるさと館に入館された方が、青山剛昌ふるさと館に来た時

の旅行で消費したお金による経済効果という形でまとめさせていただく。

- ・青山剛昌ふるさと館の再整備と同時進行で、町にお金落としていただくための取組みも考えていく必要がある。会議の中で原画や収蔵品が大事という話が出てきたが、町民に対して、原画や収蔵品の価値を明確にアピールすることが必要。

⇒[事務局回答]: 漫画・アニメ文化というものが、世界の中で重要なものだということ、とても価値のあるものだということを、住民の方にも周知・啓蒙していく必要があると思っている。

- ・マンガの原画の価値については、いくらなのか分からない。美術品とも違うので、どう価値づけるかということが、今の漫画研究界の中でも、議論されている。

## 6. 閉会

山枡 敬一副会長 挨拶。

### ◎第5回検討委員会開催日

1月23日(木) 13:30～ 北栄町大栄農村環境改善センター 会議室2, 3